



建築科 第II回 茨城学生建築展

茨城県建築士会賞

岡田 奈南「近代的な無人駅」

「茨城県建築士会賞」において、高校生として初めての受賞となりました。この受賞は、高校生の新たな発想が高く評価されたことを示しています。作品「近代的な無人駅」では、過疎化によって無人になる駅と、自動化による無人化が融合している点に加え、防災拠点としての駅のあり方が評価されました。



新技術と駅

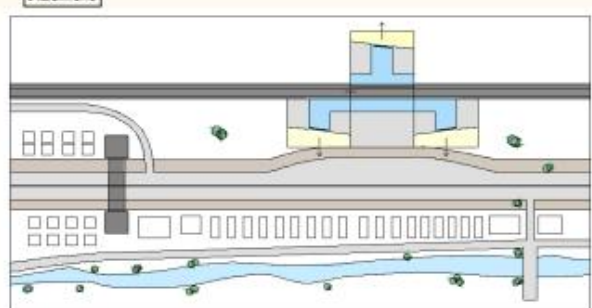
コンセプト

「利便性」「安全性」「環境」「災害対策」の4つの要素を軸に、無人駅ならではの特色を活かした設計を行いました。
 具体的には、駅内の導線を分かりやすく表示し、誰もが迷わず移動できるよう工夫しました。
 混雑を緩和し、安全性を確保するため、駅内のスペースを広く確保しました。
 また、非常時には避難所として機能し、空いたスペースを備蓄品倉庫として活用することで災害に備えられるように工夫しました。
 清掃ロボットの導入により、人件費を削減し、環境負荷も低減します。
 さらに、地域のシンボルとなるような、印象的な外観設計を取り入れました。

動機

都市部や地方の交通インフラにおける無人駅の導入が増加している。多くの利点を持つ一方で、さまざまな課題が存在する無人駅の課題を解決し効率的で利用者に優しい無人駅的设计方法を確立する。

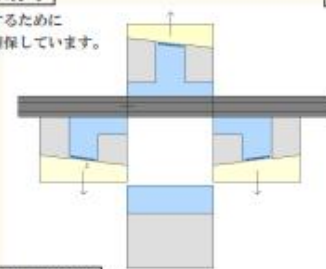
配置図



非常時には避難所として機能し、空いたスペースを備蓄品倉庫として活用することで、災害時の備えも万全。

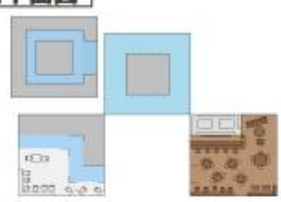
一階平面図

混雑を解消するために空間を広く確保しています。



二階平面図

水色の場所は通路、灰色の場所は商業施設が入ります。薄灰色の場所は休憩スペースになっています。



模型写真



COPILOTによるデザイン

